

健保ニュース

第 197 号 平成 29 年 7 月 4 日

(ご家庭に持ち帰ってみんなで読みましょう)

オークマ健康保険組合

愛知県丹羽郡大口町下小口 5-25-1

TEL 0587-95-0913

FAX 0587-94-3570

<http://www.okuma-kenpo.or.jp>

7月から愛知県下の歯科医院で 無料の歯科健診が受けられます！！



健康保険。みらいのために、今、変えよう。

あしたの
健 保
プロジェクト

平成 29 年 7 月 10 日 (月) から、愛知県下の愛知県歯科医師会の会員の歯科医院 (約 3,400 医院) で、無料の歯科健診 (注) が受けられます！

歯の健康状態のチェック、むし歯や歯周病の早期発見！にぜひご利用下さい。

(注) 歯科健診は無料ですが、二次健診や治療を行う場合は、窓口負担 (3 割～1 割) が発生します。

①対象者	健保組合加入者 (被保険者・被扶養者)
②受診場所	「愛知県歯科医師会」の会員である愛知県下約 3,400 の歯科医院 ※ 愛知県外にお住まいの方も受診できます
③開始時期	平成 29 年 7 月 10 日 (月) から利用可能
④受診回数	・年度内 (4 月 1 日～翌年 3 月 31 日) に 3 回まで 、無料の歯科健診が受診できます ・歯科治療中の方は、お申込みできません
⑤流れ	(1) 歯科健診の受診希望者は、パソコン・スマホなどで「愛知県歯科医師会」のホームページ (http://www.aichi8020.net) で、愛知県歯科医師会の会員の歯科医院の中から受診先を決めて下さい 【トップページ → 「歯やお口が気になる方」 → 「あなたの町の歯医者さん情報」】 (2) 直接「歯科医院」に電話し、「 オークマ健康保険組合の事業所歯科健診 」を受診したいと伝え、ご予約下さい (3) 受診の際は、「 健康保険証 」、右の「 平成 29 年度事業所歯科健診申込書 」を歯科医院に提示して、受診して下さい
⑥その他	・歯科健診の内容は次のとおりです 口腔診査 (口腔清掃状態、むし歯、欠損、歯肉、舌及び粘膜、顎関節の状態、総合評価) 及び口腔衛生指導 (むし歯、歯周病の予防法、ブラッシング指導、生活習慣指導) ・歯科健診後、さらに精密な検査や診断を必要とする場合は、レントゲン撮影などの二次健診を行うことがあります ※ 二次健診については、医師と十分相談の上でご判断下さい ・二次健診や治療、歯石除去をおこなう場合は、保険治療となり、窓口負担 (3 割～1 割) が発生します。当日は健康保険証を必ずご持参下さい ・健診結果は健保組合にも通知されます。健診結果と申込時にお預かりした個人情報 は厳重に保管し、当健保組合の保健事業以外には使用しません ・予約の無断キャンセルは厳禁です。万が一、日時等を変更される場合は、早急に歯科医院へ連絡をお願いします

歯科健診医療機関 御中

平成 29 年度 事業所歯科健診申込書

組 合 名 : オークマ健康保険組合

保険者番号 : 06230262

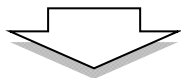
実施期間 : 平成 29 年 7 月 1 日~平成 30 年 3 月 31 日

上記健康保険組合の被保険者・被扶養者に対し、事業所歯科健診の実施をお願いします。

■ 歯科健診を希望される被保険者・被扶養者の方へ

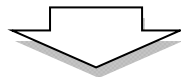
1. 受診の流れ

① 事前に電話 予約をします



必ず愛知県歯科医師会の会員の歯科医院で受診して下さい。
『会員の歯科医院』は愛知県歯科医師会ホームページで確認できます。
<http://www.aichi8020.net> ⇒ 「歯やお口が気になる方」 →
「あなたの町の歯医者さん情報」で検索できます。

② 健診当日



受診の際は、「健康保険証」、「この用紙(事業所歯科健診申込書)」を
歯科医院窓口へお持ち下さい。
窓口にて歯科健康診査票をお受け取りいただき、必要事項をご記入
下さい。記入いただいた歯科健康診査票を使用して健診を行います。

③ 健診後

歯科健康診査票 3 枚目をお受け取り下さい。

2. 健診料金 受診者の料金負担はありません。ただし、健診で歯の治療等の必要を指摘され、治療をご希望の場合、健診当日から治療に移行できますが、治療にかかる費用は自己負担となります。詳しくは歯科医院でご相談下さい。

----- (切り取らないで下さい) -----

■ 歯科健診医療機関へ

1. 歯科健康診査票の記載について

- ① 診査票は 3 枚複写になっていますが、1・2 枚目と 3 枚目では記載内容が異なります。
- ② 氏名・生年月日等必要事項及び問診は、必ず受診者にご記入いただきして下さい。
- ③ 組合員証の保険者番号・記号番号は正確に転記して下さい。
- ④ 健診日の記載については間違いのないようご注意下さい。
- ⑤ 郡市区名・健診医名・日歯会員コードをご記入下さい。

2. 健診当日から治療した場合の初診料等の取り扱いについて

- ① 健診当日から治療に移行する場合は、必ず受診者に同意を得て下さい。
- ② 健診当日は初・再診料の算定はできません。
- ③ 平成 29 年度 診療所歯科健診・健保組合実施一覧をご覧下さい。

3. 歯科健康診査票の取扱いについて

- 1 枚目・・・歯科医院より地区担当者へ健診の翌月 10 日迄にご提出下さい。
(提出がありませんと健診料金はお支払いできません)
- 2 枚目・・・歯科医院の控えとなります。
- 3 枚目・・・受診者にお渡し下さい。(総合評価は必ず記入して下さい)

愛知県外でも歯科健診が受けられます！ 「歯科健診センター」で歯科健診の予約をお取ります！！



愛知県外で歯科健診を受診希望の場合、当健保組合が委託した歯科健診の予約代行会社「歯科健診センター」を通じて、無料の歯科健診が受けられます！ぜひご利用下さい。

①対象者	健保組合加入者（被保険者・被扶養者）
②受診場所	「歯科健診センター」が提携する全国約 1,700 ヶ所の歯科医院 ※ 希望するエリアに提携歯科医院が無い場合は、「歯科健診センター」にご相談下さい
③流れ	<p>(1) 歯科健診の受診希望者は、パソコン・スマホなどで「歯科健診センター」のホームページ（http://www.ee-kenshin.com/）で、提携歯科医院の中から受診先を決めて申し込んで下さい</p> <p>(2) 「歯科健診センター」が歯科医院に予約を取ります</p> <p>(3) 「歯科健診センター」から受診希望者にメールで日程を連絡します</p> <p>(4) 受診当日は、「健康保険証」「歯科健診センターからの返信メールを印刷したもの、もしくはスマホ等の画面」を歯科医院に提示し、受診して下さい</p>
④その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歯科健診の内容は次のとおりです むし歯・歯周病・歯垢・歯石・歯並び・かみ合わせのチェック、その他お口に関わるご相談 ・ 歯科健診後、さらに精密な検査や診断を必要とする場合は、レントゲン撮影などの二次健診を行うことがあります ※ 二次健診については、医師と十分相談のうえでご判断下さい ・ 二次健診や治療を行う場合は、保険治療となり、窓口負担（3割～1割）が発生します。当日は健康保険証を必ずご持参下さい ・ 提携歯科医院に直接連絡しても、無料の歯科健診は受けられません。予約は必ず「歯科健診センター」へお願いします。また、ご不明な点は、「歯科健診センター」へ直接お問い合わせ下さい ・ 予約の無断キャンセルは厳禁です。万が一、日時等を変更される場合は、必ず「歯科健診センター」へ連絡をお願いします



〒102-0093
東京都千代田区平河町1丁目2番1号2階

提携歯科医院の検索及び
歯科健診のお申込は下記アドレスへ
<http://www.ee-kenshin.com/>

サービスに関するお問い合わせ先
TEL：03-5210-5608 FAX：03-5210-5609

↓スマホの方は
こちらから



定期的な歯科健診とお口の中の清掃を受けましょう！

定期的に歯科健診を受け、歯みがきの状態のチェックや歯石の除去などを行うことでお口の健康を保てます。お口の状態は人それぞれですので、どのくらいの間隔で歯科健診を受けるかは、歯科医と相談しましょう。

このような相談ができる「かかりつけ歯科医」をもつことも大切です。

また、かかりつけ歯科医をもつ人とまたない人を比べると、かかりつけ歯科医をもっている人のほうが生活習慣病などにかかる医療費が少なく、また長生きできる傾向にあることがわかっています。（首都大学東京大学院 星教授らの調査による）



ご存知ですか？お口の健康は歯周病予防から！ 歯周病が全身に及ぼすこわ～い影響とは？？



歯周病など、お口の状態は、全身の健康と密接な関係があることをご存知ですか？

近年、研究が進み、歯周病を中心としたお口のトラブルが糖尿病をはじめとする生活習慣病など、全身の健康と深く関係していることがわかってきました。常に歯の状態を知っておくため、普段歯科医院に行く習慣がない方も、ぜひ歯科健診の制度を利用して、歯の状態をチェックしましょう。

10人中、7人～8人は歯周病！

歯を失う主な原因は、むし歯と歯周病です。ともに細菌が原因で、日本人の歯を失う原因の約3割はむし歯、約4割は歯周病です。(8020財団調査による)

厚生労働省の歯科疾患実態調査(平成23年)によると、5歳以上で永久歯の歯肉に所見がある人は、74.2%に達しています。

歯周病は歯にこびりついた「プラーク(歯垢)」にすみつく歯周病菌の繁殖によって起こる現象で、歯そのものでなく、歯の周りの歯肉に炎症を起こします。放っておくと歯肉炎から歯周炎へ進み、歯根を支えるあごの骨(歯槽骨)を溶かし、歯が抜けてしまいます。また、歯周病菌は全身にも感染します。



歯周病は全身に影響を及ぼします！

◆糖尿病とは相互に関係

糖尿病と歯周病は強い因果関係が確認されており、糖尿病の患者は歯周病が重度となりやすく、歯周病の治療をすると糖尿病もよくなることが報告されています。

歯周病が悪化すると
歯肉の炎症が起こる

炎症があると体内の
TNF- α という物質が増え、
膵臓から出る血糖値を下げる働きがあるホル
モン(インスリン)の働きを妨げる

血糖値のコントロールが悪くなり糖尿病が悪化

糖尿病になると免疫力が落ちたり、口が渇きやすくなったりする

歯周病菌が増殖しやすくなり、歯周病が悪化する

両方とも治療しないと互いに影響して治療効果が上がらない！

◆低体重児及び早産の危険度が高くなる との指摘も！

妊娠している女性が歯周病に罹患している場合、低体重児及び早産の危険度が高くなること指摘されています。これは、口の中の歯周病菌が血中に入り、胎児に直接感染するのではないかと考えられています。

◆虚血性心疾患(狭心症や心筋梗塞)を起こしやすい！

歯周病が起こると、血管に歯周病菌が入りこみます。歯周病菌などの刺激により動脈硬化を誘導する物質が出て、血管内に脂肪性沈着物ができ、血液の通り道が細くなります。心臓の冠動脈が動脈硬化を起こして詰まりやすくなると、虚血性心疾患(狭心症や心筋梗塞)が起こる危険性があります。



◆脳卒中を招くこともあります

歯周病菌が血管を狭めることに関係し、他の原因とともに脳の血管が詰まりやすくなり、脳卒中を引き起こします。

日本臨床歯周病学会によると歯周病の人はそうでない人の2.8倍脳梗塞になりやすいと言われています。



(日本臨床歯周病学会 HP 及び社会保険出版社より)